



ニュースリリース 平成 23年 8月 29日

公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金第 17 回助成金の給付について

常陽銀行(頭取 寺門 一義)が受託しています公益信託「江橋長光記念高齢者福祉基金」の第 17 回助成先が下記のとおり決定し、給付しますのでお知らせいたします。

助成先は、今年度応募いただいた中から松村直道常磐大学教授を議長とする運営委員会において審議選考のうえ、決定しました。

なお、この基金は、享年 73 歳で逝去された江橋長光氏(茨城県水戸市)の遺志を受け継いだご遺族が私財を提供され、茨城県内の高齢者福祉向上に寄与する事業に対し助成を行うことを目的として平成 6 年 12 月に設立されたものです。当該事業を行うボランティア団体や老人福祉施設、社会福祉協議会などを助成対象とし、今後も毎年継続して 100 万円程度を給付する予定です。

1. 助成先 「茨城県リウマチ連絡協議会」「つくしの会」
「常陸太田市社会福祉協議会誉田支部」「大津町の被災生活を記録する会」
「特定非営利活動法人ふれあい坂下」「特定非営利活動法人 エイエスピー」
「社団法人日本リウマチ友の会茨城支部」「水戸市社会福祉協議会吉田支部」

(8 先)

2. 助成金 合計 81 万円
(基金設立以来の助成実績は、今回を含め 140 先に対し総額 1,468 万円)

3. 給付日 8 月 29 日

※基金の概要、助成内容の詳細は別紙をご参照ください。

基金の概要

1. 名 称 公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金
2. 受 託 者 株式会社常陽銀行
3. 当初信託財産 2,000 万円
4. 発 足 日 平成 6 年 12 月 27 日
5. 目 的 茨城県内における高齢者介護等のボランティア活動、高齢者在宅福祉の向上を図る事業等に対して支援及び援助を行い、もって茨城県の高齢者福祉の向上に寄与する。
6. 事 業 年間助成額を 100 万円程度とし、次に掲げる事業に対し助成金の給付を行う。
 - (1) 茨城県内における高齢者介護等を目的としたボランティア活動
 - (2) 茨城県内における高齢者在宅福祉の向上を図る事業
7. 信託管理人 黒羽 茂 氏 (税理士)
8. 運 営 委 員 松村 直道氏 (常磐大学教授)
古徳 雄豺氏 (元茨城県社会福祉協議会常務理事)
鈴木 一良氏 (鈴縫工業株式会社代表取締役社長)
池田 幸也氏 (常磐大学教授)
石井 養信氏 (元茨城県共同募金会常務理事事務局長)

以 上

公益信託 江橋長光記念高齢者福祉基金 [平成23年度助成先]

	申請者	市町村	主な使途	主な活動内容
1	茨城県リウマチ連絡協議会	笠間市	活動費	高齢者のリウマチ患者に対して電話や絵手紙等で安否確認をする。また、在宅療養、病院入院患者、老人保健施設入所者等を訪問する。
2	つくしの会	日立市	物件購入費(ワイヤレスアンブ)	高齢者に対し、音楽に合わせた身心のケアに役立つ動作を指導する活動
3	常陸太田市社会福祉協議会菅田支部	常陸太田市	物件購入費(ガスコンロ、蓋付き食缶)	独居高齢者への給食サービス、地域の世代交流のため給食活動
4	大津町の被災生活を記録する会	北茨城市	調査研究費	東日本大震災を被災した高齢者等への聞き取り調査
5	特定非営利活動法人ふれあい坂下	日立市	物件購入費(エプロン、帽子)	高齢者・障害者への配食サービス
6	特定非営利活動法人 エイエスピー	古河市	物件購入費(ノートパソコン、プリンター、デジカメ)	訪問介護事業。福祉移送サービス。高齢者向け会報誌の発行。
7	社団法人日本リウマチ友の会茨城支部	ひたちなか市	活動費	リウマチ患者と介護をする家族の為の相談会、医療講演会、懇親会の企画。独居高齢者等の安否確認。
8	水戸市社会福祉協議会吉田支部	水戸市	活動費	一人暮らしの高齢者との交流会を開催し、心のケア活動
合計8件 助成総額 810,400円				